

事務事業評価シート(平成20年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名
02505	地域情報化事業	まちづくり政策課	情報有線係	松尾一利	加藤恒男
		一次評価年月日	平成 21 年 6 月 30 日	連絡先(内線)	2620
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0225	情報通信事業事務	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		#N/A		
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	3章	夢のある地域形成	
		節 (コード選択)	4節	地方分権化に積極的に対応する	
		項[基本施策] (コード選択)	341	情報通信基盤の活用と普及	
主な取り組み (コード選択)		3412	町光ファイバー通信網の整備・活用		
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行財政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他				
事務期間	(開始) 13 年度 ~ (終了予定) 年度		開始時期不明 <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし		

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

町内企業及び町内各種団体

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

光ファイバーを利用した高速ネットワークの推進及び安価なサービスの提供

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 辰野町の光ファイバーを区等の施設へ接続し、通信回線の確保を図る。
- 辰野町の光ファイバーを町内企業等へ開放し、通信回線の確保を図る。
-
-

指標化

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		19年度	20年度	21年度(見込み)		22年度(見込み)	年度(見込み)
①	指標名	光ファイバーを敷設した各区へのインターネット接続サービス		13	15	15	14
	説明	各区へは、無料でインターネットサービスを実施している。		目標値設定の根拠 町内の各区公民館等への接続サービス件数			
②	指標名	光ファイバーを敷設した企業及び他団体へのインターネット接続サービス		5	7	7	6
	説明	高等学校、大学、商工会等へ安価な有料インターネット接続サービスを実施している。		目標値設定の根拠 他団体等への接続件数			

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		19年度	20年度	21年度(見込み)		22年度(見込み)	年度(見込み)
①	指標名	町内各地区の接続達成度		75	75	75	82
	説明	町内各区への接続サービス度		目標値設定の根拠 町内17区へのサービスを目標とする。			
②	指標名	町内企業等からのインターネット接続料		1,083	2,147	2,277	1,191
	説明	町内企業等からのインターネット接続料金		目標値設定の根拠 他団体等の接続料金実績による			

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成19年度決算	平成20年度決算	平成21年度見込み	平成22年度見込み						
			16,214	24,742	17,908	17,868						
対前年比		%		152.6	72.4	99.8						
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		(千円)	1,083	2,147	2,277	2,277						
B) 一般財源(税金)		(千円)	15,131	22,595	15,631	15,591						
①事業費		(千円)	14,037	22,577	15,740	15,700						
対前年比		%		160.8	69.7	99.7						
②人件費の概算		(千円)	2,177	2,165	2,168	2,168						
対前年比		%		99.5	100.1	100						
			課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費	
			H20 H21 H22	H20 H21 H22	H20 H21 H22	H20 H21 H22	H19 H20 H21 H22	/	/	/	/	
町職員(正規職員)			0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.10	0.10 0.10 0.10	0.21 0.21 0.21	0.31 0.31 0.31	2,177	2,165	2,168	2,168	
臨時職員			人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート				0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00	0	0	0	0

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	C	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	B	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	B	A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合その具体的な内容をお書きください B 対象の変更の余地がある → 区、町内企業・各種団体(指定管理者のなかには使用しない事業者もある)
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合その具体的な内容をお書きください B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している A・Bの場合その具体的な内容をお書きください B 今後は可能性がある → 上伊那郡下市町村へのインターネット上位回線接続サービスの提供。上伊那広域ネットワークとの接続でバックアップ回線の確保。 C 今後も可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	C	A 検討の余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり → 町内企業向けの有料サービスについて、初期費用が安価な民間の通信サービスが開始されたことにより、加入促進の観点では使用料の設定(導入時の工事費は受益者が実費負担)を見直す必要がある。 D かなり検討の余地あり
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください B 日常業務の中で把握している → 利用者から口頭で要望をいただいている。 C 把握していない

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(事業改善をした内容と実施時期を記入します。)

老朽化したネットワーク機器(ファイアウォール、DNSサーバ等)の更新を行い、通信サービスの安定化を図った。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

通信サービスの安定を確保するため、システムの管理点検を業務委託するとともに、22年度以降は、老朽化しているATMルータ等の機器の計画的な更新を行う。

21年度予算見積書への反映 あり なし

[反映内容]

光ファイバ点検委託、基幹ネットワークシステム運用管理委託

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

民間の回線活用促進と、システムの管理業務形態の見直しを図る。

上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



b 上記 a~e を選択